

機器利用セミナー開催のご案内

～ガスクロマトグラフィー質量分析装置（GC-MS）～

和歌山県工業技術センターでは、企業の皆様に当センターの保有機器を効果的に利用していただくためのセミナーを毎年開催しています。今回は、昨年度、当センターに整備されたガスクロマトグラフィー質量分析装置（GC-MS）について下記のとおり開催します。

GC-MSは、溶液中の微量成分を分離し、定性・定量分析を行う装置です。また、測定結果として得られる質量情報から検出成分の構造推定も可能であるため、研究開発から品質管理、トラブル対応などの様々な用途で、分野を問わず活用いただけます。すでに装置を使用している方から、これから利用してみたいと思われる方まで、幅広い方々を対象にしたセミナーです。どうぞお気軽にご参加ください。

当センターに新たに導入された GC-MS

■ 装置の特徴

ヘッドスペースサンプラー

- ・サンプル加熱温度：30℃～200℃
- ・トラップモードによる高感度分析が可能

ガスクロマトグラフ質量分析装置

- ・カラムオープン温度：室温+5℃～450℃
- ・イオン化法：電子イオン（EI）及び光イオン化（PI）
- ・最大 200μL までの試料溶液を注入可能（大量注入口）

技術情報誌 TECHNORIDGE 336 (2024) p.8
<https://www.wakayama-kg.jp/pub/docs/tr336.pdf>



ヘッドスペース / ガスクロマトグラフィー質量分析装置
JEOL 製 MS-62070STRAP / JMS-Q1600GC



記

- 開催日時：令和6年11月1日（金） 13:30～16:30
- 場所：和歌山県工業技術センター（和歌山市小倉60番地）
研究交流棟6階 紀ノ川テクノホール
- 内容
 - 「GC-MSの基礎」 13:30～14:30
日本電子(株) S I 販促 MSグループ 草井明彦氏
 - 「新たに導入された GC-MS を用いた応用分析例の紹介」 14:40～15:10
日本電子(株) S I 販促 MSグループ 草井明彦氏
 - 「GC 大量注入法とその分析例の紹介」 15:10～15:40
(株)アイスティサイエンス 技術開発部 浅井智紀氏
 - 「GC-MS の測定事例と機器利用案内」 15:40～16:00
和歌山県工業技術センター 主査研究員 増田 剛

※セミナー終了後、実機を見学いただけます（希望者のみ）。

- 4 参加費 : 無料
5 参加申込み期限 : 令和6年10月25日(金)まで
6 定員 : 30名(先着順で締切り)
7 参加申込み、問合せ
申込書に必要事項をご記入の上、下記のFAX又はE-mailでお申込みください。

〒649-6261 和歌山市小倉60 TEL: 073-477-1271
和歌山県工業技術センター FAX: 073-477-2880
化学技術部 大崎秀介 e-mail: osaki [at] wakayama-kg.jp
([at] を@に変換してください)

機器利用セミナー参加申込書

～ガスクロマトグラフィー質量分析装置 (GC-MS) ～

企業名	
住所	
電話番号	

	所属部署	役職	氏名
参加者			